

# のどの画像収集臨床研究へのご協力をお願い



インフルエンザの診断では鼻に細い綿棒を入れて検査をする手法が普及していますが、より精度の高い新たなインフルエンザの診断方法を開発するために、のどの画像収集にご協力ください。

1

口を大きく開け、カメラを口の中に入れます。

気持ち悪くなったり、痛みがあればすぐにお知らせください。

2

のどの奥の写真を撮影します。口を大きく開け、2~3秒程度動かさずにそのままお待ちください。

3

撮影終了です。ご協力ありがとうございます。お大事になさってください。



## ※注意事項※

- ・グラグラする歯がある方、最近口の中や歯の手術をした方、嘔吐を繰り返している方はお知らせください。
- ・入れ歯が不安定な方はお知らせください。
- ・カメラの画像には喉の写真が写ります。苦手な方はお知らせください。